

2023/11/22 院内集会での質問事項

- I、2023 年 7 月東京電力「1 号機 PCV 内ペDESTALの状況を踏まえた対応状況」についての解説
(1 号機ペDESTALの耐震性の再評価、地震等により RPV が傾斜、沈下した場合の PCV から漏れる放射性物質を抑制する対策、水位低下計画と閉じ込め機能確認試験 のスケジュールの調整、1 号機大型原子炉建屋カバーの仕様の変更の有無、PCV の局所的腐食)
- II、2023 年 8 月原子力損害賠償・廃炉等支援機構燃料デブリ取り出し工法評価小委員会「燃料デブリの大規模取り出しに向けて」についての解説
- III、凍土壁の耐用年数についての見解
- IV、地下水流入対策等についての見通し
- V、ALPS 処理済み汚染水の海洋放出後も、ALPS 処理済み汚染水等からトリチウムを分離する技術を追求し続けていることについての見解、並びに今後の ALPS 処理済み汚染水等からトリチウムを分離する技術の見通し
- VI、3 号機 PCV 水位の経過について
3 号機格納容器（以下、PCV）の水位については、下記出典 5 のシート 21 では、2021 年 4 月 27 日時点で、T. P. 9.6 m 弱（PCV 底面から約 5.6 m）だったものが、2022 年 7 月 6 日時点で PCV 底面から約 4.5 m となったところまでは確認できるが、現在の水位については、3 号機 PCV 水位が記載されることになっている「東京電力廃炉カンパニーホームページ プラント関連パラメータ 6 時間毎データ 3, 4 号機」https://www.tepco.co.jp/decommission/data/plant_data/
の該当列ではこの列のみ単位無しで「2」と表示されている。それは「2 m」という意味か。
※イチエフウォッチャー『核燃料デブリの取り出し準備』2023 年 9 月レポート 268 ページ
<https://1fwatcher.files.wordpress.com/2023/10/202309-05-debris.pdf>
- VII、福島第一原子力発電所廃炉専門担当官のトップについて
経済産業省ホームページ幹部紹介 https://www.meti.go.jp/intro/senior_officials/index.html
によれば、経済産業省における福島第一原子力発電所廃炉専従の担当官のトップは、「福島原子力事故処理調整総括官」の新居泰人氏かと思われるが、それでよいか。また、「福島原子力事故処理調整総括官」の任期はどのくらいか。